

522

へる決にすれば父母との同居は別として、戦後引き続き在米生活と欲すれば、family centerにこの同居は勧めないと思告したの事である。

この忠告は聊か含蓄あるものとして一度傾聴に値し、即ち戦後は故ての internees 家族と送還する政府の方針か、或は一般社会状況が豫想せられるとも解釋できる。戦後在米 internees に対する米政府の処置は、どんなものであろうかは頗る興味ある問題であって、政府としては今尚之に關する何等の豫定方針は、発表を控へてゐる様であるが、今日迄の在米邦人に対する処置から推断すれば、劣年の癌とも成つてゐる在米日邦人を根柢から掃きさて、将来に其の禍根を絶たうとの意圖は窺取できる。

二月廿七日(土)。在

アイダホ州センターに一家より、H区域の某君への通信によると、インフ一家族に対する一般 evacuees の態度は、敬遠主義と取り従来親密な同栖の人々でさへ、親しまぬといふ程に唾棄すべき現象だと云ふ。此等の家族は日本人として国籍を脱したものと認めて、戦後日本への上陸は断乎拒否すべきだ。僕は物口の上は、尚尙同じ一般社会に向つて此実を最も強硬に主張する。事細些に似ても、實に日本人民として重大事項である、彼等は状況の轉換をめぐり、日本人に還るも又米犬とも成つて

護身の外、口家も民族意識も有るの事合は
 物六時、西野文作表令嬢の結婚披露
 宴が、1/食堂で催された。令嬢はアゲオのTwin Full
 いて、昨日美以教会に於て結婚式を挙げる筈であ
 った。出席者約七十有餘名、余呉町表令嬢から
 来た。Internasの結婚披露、これには珍らしいもの
 だが、有聲に演奏の甚だの存、~~何れか~~心算に感か
 らの明朗気分がもたらしたのは、周囲の環境上余儀
 あり。

一日昨日、新 Internas 三名が収容され、其中一名は
 テキサス州カルベトン市から拘引されたといふ。

二月廿一日(日)。

今度中キャンプから廿一名が release される旨
 本日報道された。其の公表は明日の豫定されてい
 ると云ふ。右は特任の命を受け、タシ准少将の離
 任の挨拶に来た際、置土産だと言って去ったものと
 報せられ、確実なものとする。尚ほ約十バセント
 も残し、残りの全部をリリースするにはパロールと率と
 付へられてゐる。昨今、右のリリースは今後相南廣
 範囲の實現を見るもの、解いてもよい。

後のリリースの報道を繰り、キャンプ内には多
 少の動揺空氣がみえ、つゞは中然ではある
 が、従来の如き騒々声は、すかぬと率つたのは興
 味深い。之れは就いて右らが意外に思つた事は、

大量
リリース
報道の